

St. Luke's International University Repository

Editorial Notes

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-03-13 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/13637

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



編集後記

2020年上半期は新型コロナウイルス（COVID-19）との闘いでした。目にみえない小さな‘敵’は、私たち人間の生活スタイルを一変しました。1か月半にわたる‘stay home’をみなが経験し、これまでの「日常」であったものはすでに「非日常」化しています。3Cs（3密の英語版：Closed spaces, Crowded places and Close-contact settings）を避けるため、人とは2メートル離れ、接触回数を減らすなど、これまでなかったことがスタンダード化しました。臨床や在宅ケアの現場からの悲鳴、教育現場ではeラーニングへの急速な対応による疲弊、学生のストレスへの対応、介護保険関連事業の休止による高齢者などハイリスク群のフレイルティへの懸念など、私たちは短期間に実に多くのことを経験し、その解決策を学ぶこともできました。「3Cs」という言葉も日本から世界に向けての発信であったとされています。臨床の現場、また教育・研究の現場で活動する聖路加看護学会のすべての会員みなさまに、その最前線での活動に敬意を表し、これから続く先のみえない状況においても、足元で起きている1つひとつの事象と向き合いながら、着実に前進されることを願います。

本号では、研究報告1編と資料1編を掲載しています。このような状況のなか、査読にご協力をいただいた会員の方々に御礼申し上げます。次号では、「COVID-19と看護実践」特集号を予定しています。みなさまからの臨床・看護管理・教育・研究等の現場でのさまざまな取り組みについて、ご投稿をお願いいたします。

編集委員会の体制は本号をもって交代の時期を迎えました。今期は学会誌のメディカルオンラインへの登載を開始することができました。ぜひご利用ください。現在、日本語を含む多言語を収載する論文データベースサービスの利用を検討しています。聖路加看護学会誌が多くの国の臨床家や研究者の目に触れる機会となることを今後も見守っていきます。（亀井 智子）

お知らせ

・25巻1号以降の発刊予定および投稿締切は以下の通りです。

25巻1号（電子版）：2021年7月末発刊

25巻1・2合併号：2022年1月末発刊

25巻1号投稿締切：2020年11月末日

25巻2号投稿締切：2021年5月末日

編集委員会

委員長	亀井 智子
副委員長	蜂ヶ崎令子
委員	大坂和可子
	加藤木真史
	川端 愛
	木戸 芳史
	沢口 恵
	島田伊津子
	長谷川真澄
	米倉 佑貴

※本学会誌に掲載された論文等の著作権は一般社団法人聖路加看護学会に帰属する。

聖路加看護学会誌 第24巻 第1号

Journal of St. Luke's Society for Nursing Research Vol.24 No.1

2020年7月31日発刊

発行 一般社団法人聖路加看護学会

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1 聖路加国際大学内

TEL 03-3543-6391（代表） FAX 03-5565-1626

制作：株式会社ワールドプランニング

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1 オザワビル2F

TEL：03-5206-7431 FAX：03-5206-7757

印刷所：三報社印刷株式会社

〒136-0071 東京都江東区亀戸7-2-12

TEL：03-3637-0005 FAX：03-3637-0135